



ATMタッチパネルへの抗ウイルス・抗菌フィルムの貼付について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組みとして、2021年3月より順次、当行の全てのATMのタッチパネルに抗ウイルス・抗菌フィルムを貼付いたしますので、お知らせします。

当行は、今後も、お客さまと地域をサポートする銀行として、一層のサービス向上につとめてまいります。

記

1. 対象となるATM

当行のATM全台（約460台、コンビニATMを除く）

2. 貼付するフィルムの特徴

抗ウイルス・抗菌性両方のSIAA(※)マークを取得した高透明フィルムで、銅イオンの力により、フィルム上に付着したウイルスを99.9%減少させるもの（リケンテクノス社製「リケガード RIVEX-AB」）

※SIAA（抗菌製品技術協議会）

適正で安心できる抗菌・防カビ加工製品の普及を目的とし、抗菌剤・防カビ加工製品のメーカー、抗菌試験機関が集まってできた団体です。業界だけでなく、消費者代表、専門家および行政などの幅広い意見を聞きながら、抗菌加工製品に求められる品質や安全性に関するルールを整備し、かつそのルールに適合した製品の安心のシンボル「SIAAマーク」表示を認めています。

3. 実施時期

2021年3月下旬より順次対応

※タッチパネルにフィルムを貼付しているATMには、SIAAマークを表示します。



以上